校区安全マップ

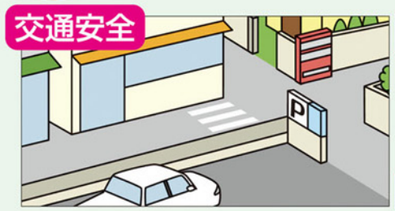
高槻市立第八中学校

高槻市
ばしたん

① 校区の危険箇所を知ろう

どんな危険があるのかな？

交通安全



例えば…
- ブロック塀や自動販売機、草木などがあり、見通しが悪い交差点
- 信号機のない横断歩道
- 歩道がない道路、お店や駐車場沿いの道路
- 車と車の間

まとめると… **「飛び出し」が発生しやすい場所**

防犯

例えば…
- 人通りの少ない道路やトンネル
- 人気のなく、外から見えにくい公園や公衆トイレ
- 落書きやゴミがそのままにされている場所
- 空き家と思われる住宅

まとめると… **誰もが「入りやすく」、誰からも「見えにくい」場所**

防災

例えば…
- 古びていたり、高さのあるブロック塀の側
- 古く、手入れがなされていない住宅の側

} 地震

- 崖の近く
- 河川敷や水路沿い

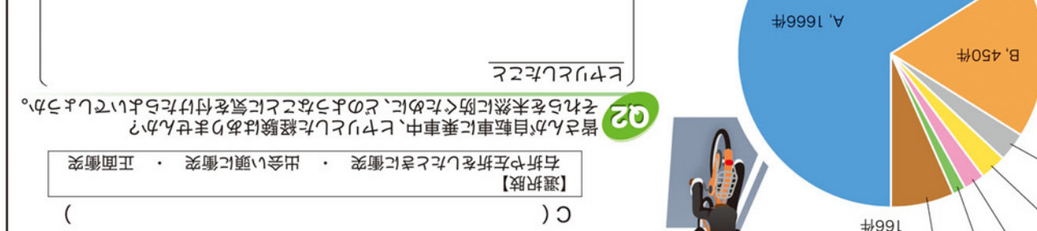
} 大雨

まとめると… **地震や大雨が発生したときに、状況が変わりやすい場所**

② 考えてみよう！～中学生のみなさんへ～

大阪府では、平成29年から令和元年の3年間に小中学生の自転車関連事故が2,515件発生しました。

平成29年から令和元年に発生した小・中学校の自転車関連事故の事故類型別内訳（大阪府警察HPより抜粋）



Q1 左のグラフは自転車の交通事故が起こった状況を表したものです。A, B, Cがどのような状況だったのか、下の選択肢から選んでみましょう。

A（　　）
B（　　）
C（　　）

【選択肢】
右折や左折をしたときに衝突　・　出会い頭に衝突　・　正面衝突

Q2 皆さんが自転車に乗車中、ヒヤリとした経験はありませんか？それらを未然に防ぐために、このようなことに気を付けたらよいでしょうか。

ヒヤリとしたこと

どうしたら安全になる？

ヒーフィ赤ランランさん

通学路や校門のちかくで、みんなが安全に学校に通えるよう見守ってくれています。緑のベストや腕章が目印だよ。

「こども見守り中」の旗

みんなを見守ってくれている人が、街中にいることを知らせてくれています。たくさんの人に旗を掲示してもらえたら、地域の安全安心にもつながるね。

③ 自分の安全を守る方法を身に付けよう！

どうすれば安全に登校(生活)できるかな？

交通安全

歩いているときだけではなく、自転車に乗っているときも
[　　] [　　] [　　]
を忘れないために、どういう場面で自分の行動が危険なものとなるのか、日頃から考えておこう。

※自転車は「車の仲間」です。自分が「加害者」とならないように、交通ルールを守りましょう。

防犯

誰もが入りやすく、誰からも見えにくい場所には
[　　]
知らない人がついてきたり、連れていかれそうになったら…
①すぐに [　　]
②大きな声で [　　]
③必ず警察に通報し、学校にも連絡する。

防災

- 地震が起こったら
  [　　] [　　] [　　]
  場所に身を寄せる
- 大雨が降ったら
  山や崖、川や水路には [　　]

答えはこちらから

第八中学校

② 自分の校区を確認しよう

1 交通安全

通行止めが解除されたため、渡る際は注意が必要。坂道の両脇の溝の幅が広く、ふたがないため注意が必要。

2 交通安全

自転車、バイクがスピードをだして走っていることが多く、注意が必要。

3 交通安全

防災公園からの下り道。スピードを出して下りてくる車、自転車が多く注意が必要。

4 防災

不老水井戸のふた。開けることができるため、危険。

5 交通安全

民地内の雑木林が道路上にはみ出している。歩道幅がせまいため、雨の日など、注意が必要。

6 交通安全

道路がせまい。車やバイクの抜け道になっている。すれすれに車が通り過ぎるので注意が必要。

7 交通安全

北から東へ向かう左折車が多く接触の危険がある。南北の信号の待ち時間が長く、信号無視をする自転車や車も多いため注意が必要。

8 防犯

街灯はなく、日が落ちると暗い。周囲からの見通しが悪い。子どもだけでは通らない。

9 交通安全

歩道を走行する自転車が多く、パーキングの車の出入りも多いため注意が必要。

10 交通安全

車やバイクの交通量が多く、横断歩道には信号もない。横断する際は注意が必要。

11 交通安全

信号のない西国街道の交差点。（八丁畷町方面）交通量が多く、危ない。

12 交通安全

学校の東門（グランドから出る門）を出てまっすぐ東に向かった先の交差点。歩行者側からも、車側からも死角となっている。

13 交通安全 防犯 防災

安満遺跡公園につながる、アンダーパス。非常に暗くて危ない。車からも自転車や歩行者は見えづらくなっている。

14 交通安全

信号のない西国街道の交差点。（山手町１丁目、高垣町方面の JR 線細道）交通量が多い。

15 防犯

JR 線のすぐ横にある細道。人ひとり分しか通れない箇所もある。交通の面は安全であるが、人通りが少ない。

16 防犯 防災

ブロック塀が数十メートルある細道。人通りがなく死角になっている。（山手町２丁目方面）

17 交通安全

道幅がせまく、対面通行であり、車のスピードも速い。またガードレールから、雑草等が伸びており、道路の端を歩けないため、車との距離も近くなっている。（山手町２丁目方面）

18 防災

冬場に鉄板の通路が凍結して滑ることがある。（山手町１丁目、高垣町方面）

19 交通安全

対面通行のトンネルになっている。車１台分の幅しかなく、車は対向車を気にしながらトンネルに進入する。（高垣町方面）

✕	交番
〒	郵便局

地震発生時の避難場所（　　）

令和５年３月発行